

未来を担う子どもたちのために

～ 二葉ネットの目指すもの ～

校長 荒木 一成

先般の二葉フェスティバルには大勢の保護者・地域の方から御来校いただきありがとうございました。子どもたちの作品や発表からは、普段、御家庭では見られない子どもたちの良い一面がうかがえたのではないのでしょうか。また、PTA 教養部主催の「親子で防災工作！身近なもので防災スリッパを作ろう」や、おやじの会による「百円えんにち」、二葉サークルの「オリジナル手作りサンデー」はフェスティバルを盛り上げてくれました。秋も深まり、今年度も後半に入りました。今後は、学習内容も難しくなってきますので、子どもたちが落ち着いて学習に取り組めるよう環境づくりに配慮していきます。

さて、フェスティバル終了後、本年度第3回「二葉小学校地域連携ネットワーク会議（通称：二葉ネット）」が開催されました。二葉ネットは、「『いのち』を大切にし、守る」教育活動を重点活動の1つに掲げ、二葉小学校の子どもを取り巻く多様な主体が連携・協働する組織です。7月12日～13日に実施された4学年「あかたにの家」防災キャンプの報告と意見交換、11月13日に予定されている学校・地域一斉避難訓練について話し合いがなされました。参加者からは、課題を踏まえた今後の方向について前向きな意見がたくさん出されました。

国は、未来を創り出す子どもの成長のために、学校のみならず、地域住民や保護者等も含め、国民一人一人が教育の当事者となり、社会総掛かりでの教育の実現と、そのことを通じた地域の活性化を図ることを目指しています。そしてその仕組みとして、子どもたちの教育活動を一層充実していく観点から、地域住民等と目標やビジョンを共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「コミュニティ・スクール」を提言しています。さらに、子どもたちの成長を地域で担うとともに、持続可能な地域社会を構築する観点から、地域住民や団体等のネットワーク化により学校との協働活動を推進する「地域学校協働本部」の整備を提言しています。

「二葉ネット」は、子どもの豊かな学びと確かな成長の保障と、子どもを軸に据えて人々が参画・協働していく仕組みであり、このことは国の目指す方向と軌を一にするものです。

「子どもたちのために学校を良くしたい、元気な地域を創りたい。」それが「二葉ネット」です。今後とも御支援・御協力をお願いします。

二葉フェスティバルへの 二葉ネットの参画

上：PTA「防災スリッパ作り」
中：二葉サークル「手作りサンデー」
下：おやじの会「百円えんにち」



12月までの主な予定



伝統の安兵衛太鼓の引継ぎが始まります。現在5年生は、希望する楽器のオーディションの真っ最中です。数日の間に担当を決め、いよいよ6年生から5年生への引継活動が始まります。演奏技能だけではなく、演奏に臨む心構えも伝承されていきます。この活動をとおして、双方にとって一層高学年としての自覚が高まるよう支援していきます。



異学年での交流をとおして、子どもたちのコミュニケーション能力を高めるため、縦割り班活動を継続的に行っています。今回は各班で相談し、出店の企画、準備、運営等で、協力して活動し、異学年交流の一層の充実を図ります。お時間に都合のつく方は、ぜひ当日の様子を参加しながら御覧ください。

日にち	行事等
11/ 1(火)	市内小学校研修A (給食後下校)
11/ 7(月)	登校指導(教職員, P T A保健安全部) スマイルライフ集会 (いじめ見逃しゼロ集会)
11/ 8(火)	音楽交歓会 (4年生出演)
11/10(木)	A F S 留学生との国際交流
11/11(金)	市内小学校研修B (給食後下校) ※ただし2年1組は公開授業のため5限あり
11/13(日)	「いのち」の参観日 (14日振替休業) 地域合同避難訓練, 月曜授業
11/15(月)	安兵衛太鼓引継式
11/22(火)	縦割り班集会「二葉っ子祭り」(3,4限)
11/25(金)	職員研修 (授業5限まで)
11/28(月)	希望懇談会 (授業4限まで) ~30日
11/30(水)	学校カウンセリング(13:00~17:00)
12/ 5(月)	登校指導(教職員, P T A保健安全部)
12/ 6(火)	P T A評議員会(15:30~)
12/14(水)	学校カウンセリング(9:00~11:00)
12/20(火)	給食最終日, 4限授業
12/21(水)	地域子ども会, 3限授業
12/22(木)	2学期終業式



10月28日付の新聞各紙で、昨年度子どものいじめが過去最多であったことを伝えています。よく「いじめは昔からあった…」という話を聞きますが、昔にはなかったネットトラブルや陰湿化が進んでいます。いじめは、どの子どもにもどの学校でも起こりうるとの認識のもと、いじめが人間として絶対に許されない行為であることを児童生徒に認識させ、「いじめをしない」「いじめを許さない」「いじめを見逃さない」環境を作ることが重要です。

いじめは早期に発見し、即時適切に対応して、深刻化しないうちに解消を図る必要があります。そのためには、家庭や地域の力が必要です。些細なことでも構いませんので、気になる情報は学校へお伝えください。

また、増加するネットトラブルを防止し、スマートフォン等の適正な活用を促す事を目的とし、県ではリーフレット「スマートフォン等使用推奨ルール」をすべての保護者に配付いたしました。このリーフレットを参考に小学生のうちから、スマートフォン等のルール作りを進めていただきますようお願いいたします。

